

# あさがおの あきまと

学童とディイサービスの日常

私は去年までステージ担当だったのですが、今年初めてお店の方の担当になりました！

どんな感じなんだろうとワクワクしていましたが、予想以上に大変で(笑)子どもたちのしたいことと、お店として成り立つようにアイディアをひねり出すことが、ものすごく頭をつかいまして、そこが悩むポイントでした。

でも、子どもたちと一緒に“どうやったらお客様も自分達もたのしくできるのか”という話のすり合わせが面白かったです。

子どもたちとお客様のことを考えて、「こうしたらどうかな？」「じゃあこうする」と話し合ってお店の内容を決めました。

お客様が楽しめるように、けど自分たちのやりたいことも叶えるために考える。それがとってもいいなと思いました。

当日の子どもたちは、とっても楽しそうにお店を回ったり、お店番したりする子たちもいて、「できてよかったです。このイベント大事にしたいな」と思う気持ちと、回りきっちゃって途中暇になった子たちも、どうすればみんなイベント中ずっと楽しくできるのかは、また職員で考えていきたいなと思いました。 (文責:おーだい)

